



あなたの教育費の準備のしかた、 間違っていないですか？

子ども1人にかかる教育費は1千万円とされています。その中でも最もかかるのが大学の教育費ですが、大学生の約半数は日本学生支援機構の奨学金を借りています。現在は、貸与型だけでなく、給付型の奨学金制度も始まっています。一方、奨学金を返済できない人が多いのも事実です。その場合、どうすればよいのでしょうか。教育費の現状と合わせて奨学金の問題点を学びます。



講師 岩重 佳治 氏

1958年東京都生まれ。弁護士（東京弁護士会所属）。早稲田大学卒業。1997年、弁護士登録。多重債務や子どもの貧困に取り組むうちに奨学金問題の深刻さを知り、2013年に「奨学金問題対策全国会議」を設立。事務局長として返済困難な方の相談・救済活動を続けながら、学費と奨学金制度の改善を求める運動を続けている。日弁連貧困問題対策本部委員、獨協大学非常勤講師なども務める。著書に『日本の奨学金はこれではないのか』（あけび書房、共著）、『「奨学金」地獄』（小学館新書）ほか。

【日時】2019年5月11日(土)
13:30~16:00

【会場】岐阜大学サテライト
キャンパス
多目的講義室(大)
(岐阜スカイウイング37東棟4階)



【プログラム】 13時~受付

第I部 13:30~14:15 第10回総会

第II部 14:30~16:00 記念講演会

大藪 千穂 氏(岐阜大学) 「教育費の現状と準備方法」

岩重 佳治 氏(弁護士) 「奨学金制度の課題と解決方法」

参加費 無料

参加申し込み書 全岐阜県生活協同組合連合会あて (FAX 058-370-6860)

氏名	電話番号

(この氏名・電話番号は参加者集約のためのみ使用します)

問い合わせ先 : 全岐阜県生活協同組合連合会 Tel.058-370-6867